

Techno Report

№161

冷却塔設備の排水pH値 改善事例紹介

現場の課題

「冷却塔ブロー排水が排水基準値(pH5.8~8.6)を超えてしまう！」

お困りの設備はありませんか？当社が改善した一事例を紹介いたします。ぜひご相談ください。

冷却塔



ブロー排水



改善事例 (アルカリ性排水の改善)

炭酸ガス(CO2)中和処理装置



処理後排水



改善前

ブロー排水が基準値超過
アルカリ性(pH10~11)

★ボイラーのブロー（アルカリ性）排水も中間水槽等で水温を下げることで対応できます。また、酸性排水も最適な薬剤を選定することにより対応できます。
(現状の調査診断や薬品代等ランニングコストの検討を行い提案させていただきます。状況により対応できない場合もございます。)

改善後
排水基準値内
(pH5.8~8.6)

発行 藤田テクノ株式会社 テクノレポート発行委員会

2016年8月発行

〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174-5 TEL 027-361-8111 FAX 027-329-6221

太田支店 TEL 0276-46-1348 埼玉支店 TEL 049-279-3011 問合せ先：埼玉支店 メンテナンス課／熊倉 徹
発行委員会

URL: <http://www.fujita-tec.co.jp>

本紙は、弊社よりの納品書等の郵送時に同封させていただきますので重複等が発生する事がございます。予めご了承下さい。